

2 9 年度指導方法の課題分析と具体的な改善策及び補充指導などの計画 教科 家庭

学年	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充・発展指導計画
1 年	<ul style="list-style-type: none"> 各時間の授業内容を生徒にわかりやすく伝える。 誰もが意欲的に取り組める授業を目指し、「思考力・判断力・表現力」を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で用いるワークシートは、1時間で1枚とし、1時間の流れがわかるようにする。また教科書の表題と、ワークシートの表題を同じにする。 導入時は、本時の内容に関係する誰もが答えられる発問を用意し、自分の意見を発表できるようにする。また、友だちの意見を聞く時間をできるだけ設け、他の人の考えを聞くことにより、「思考力・判断力・表現力」を高めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な課題（宿題）を提示し、授業後もワークシートや教科書を開く機会を設ける。 長期休業中に課題を提示する。
2 年	<ul style="list-style-type: none"> 各時間の授業内容を生徒にわかりやすく伝える。 誰もが意欲的に取り組める授業を目指し、「思考力・判断力・表現力」を身に付けさせる。 ハーフパンツ製作時における進度差に留意する。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で用いるワークシートは、1時間で1枚とし、1時間の流れがわかるようにする。また教科書の表題と、ワークシートの表題を同じにする。 発展的な発問のときには、自分の考えを記入した後に周りの考えを聞く時間を設け、さらに「思考力・判断力・表現力」と深めていく。 製作の説明は黒板とプリントを用いて、後から見直せるようにする。また手縫いで行える教材を用意し、進度差に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な課題（宿題）を提示し、授業後もワークシートや教科書を開く機会を設ける。 長期休業中に課題を提示する。 製作活動で遅れが出た生徒は、放課後等を使って補充していく。
3 年	<ul style="list-style-type: none"> 各時間の授業内容を生徒にわかりやすく伝える。 誰もが意欲的に取り組める授業を目指し、「思考力・判断力・表現力」を身に付けさせる。 消費生活の授業受け身になりがちなので、主体的に考えられる授業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で用いるワークシートは、1時間で1枚とし、1時間の流れがわかるようにする。また教科書の表題と、ワークシートの表題を同じにする。 発展的な発問のときには、自分の考えを記入した後に周りとは話し合う時間を設け、さらに「思考力・判断力・表現力」と深めていく。 生徒が興味をもてる話題を用意し、自分の考えを持てるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な課題（宿題）を提示し、授業後もワークシートや教科書を開く機会を設ける。 長期休業中に課題を提示する。 上記とは別に学習した内容を生活に活かせる課題を毎時間用意し、自主課題とする。